

新年のごあいさつ



築上町長
新川 久三

心と体の健康を求めた 生活の場づくり

新年明けましておめでとうございませう。町民の皆様には輝かしい午年をお迎えしたと存じます。本年も良き年であることをお祈り申し上げます。

さて、昨年からアベノミクスで景気が浮揚しつつありますが、まだまだ我々の地方には実感がありません。早く景気の上昇感を感じたいものです。4月からは消費税が8%になります。消費税増税で大きく消費生活に影響が出ないことを念じなければなりません。

さて、町政においては合併して9年目になります。合併の成果が少しずつではございますが出ています。苦しかった財政問題の克服、町総合計画の着実な実現、中でも子育て支援、教育関係予算には力を注いでまいりました。総合計画のタイトルである「心と体の健康を求めた生活の場づくり」を基本に、福祉の向上、住民の安心安全のための施策を行ってまいりますので皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」始まる
今年のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」が1月5日（日）から始まります。

この放送を利用して所縁の自治体は地域興しに力を入れています。豊前築上地区は黒田官兵衛孝高には滅亡を余儀なくされた敗者の地域なのです。

我が築上町上城井地区は宇都宮家滅亡時

の嫡流の地です。みやこ町においては西郷氏、豊前市においては山田氏、如法寺氏の宇都宮庶流です。

築上町の出来事は、官兵衛は先ず宇留津城攻め、宇都宮朝房は秀吉軍として添田の岩石城を攻め武勲を挙げる、官兵衛は東八田の法然寺に数ヶ月住み、中津城完成で中津へ移住、鎮房公は秀吉の国分で伊予への転封を拒否、赤幡の戦い、牧の原の戦いで圧勝、一旦森勝信が築城の領土安堵を秀吉にお願いするからとの勧めで赤郷に移住、待てども沙汰がないのと上毛郡と下毛郡の宇都宮庶流が黒田に征服されるのを見て寒田大平城へ再籠城、岩丸黒岩の戦いで黒田勢を撃退、和議の話を持ちかけられ、宇都宮鶴姫と黒田長政の婚姻を行うため中津城に参上、城にて宇都宮鎮房公は謀殺、鶴姫は磔で命を落とし、家臣団の多くは赤壁の寺合元寺において憤死し、嫡男朝房は熊本にて加藤清正から殺害、父長房公は大平城にて自害という宇都宮氏の歴史です。

熊本の佐々成政は一揆を鎮められず切腹を秀吉から命ぜられ、官兵衛は宇都宮一族を押さえないければ佐々の様にはなりはしないかと謀略を以て宇都宮家を滅亡に至らしたのではないのでしょうか。諸に官兵衛と秀吉の確執で放送の中で歴史の真実をありのまま伝えて欲しいものです。

厳寒の折、町民の皆様にはご自愛をいただき健康に留意をしてください。